

事業報告書

1 支援団体名	九州建設技術フォーラム実行委員会
2 事業名称	九州建設技術フォーラム2013
3 実施日時	平成25年10月28日(月), 10月29日(火)
4 実施場所	福岡国際会議場
5 事業目的、内容及びその効果	<p>新技術の開発・活用・普及における産学官の連携を促進するために必要な情報交換を行うことを目的に、福岡市において開催。今年、フォーラム形式として開催10周年を迎えるため2日間の開催とし、社会資本整備審議会による「社会資本メンテナンス元年」としての位置付けを踏まえ「社会資本の維持管理」をテーマとした。</p> <p><u>基調講演</u>：「社会資本の維持管理，更新」 講師：宮田 年耕氏（首都高速道路(株)代表取締役専務執行役員）</p> <p><u>記念講演</u>：「黒田官兵衛と博多・福岡の町づくり」 ・講師：岡部 定一郎氏（福岡城復元構想委員会委員，NPO 法人福岡城市民の会事務局長）</p> <p><u>プレゼンテーション</u>：産学の最新技術や発注者のニーズについてプレゼンテーション形式で技術情報提供をしていただいた。プレゼン数57 （企業・協会等：39 学会関係：12 発注機関：6）</p> <p>技術情報の展示：出展ブース数88件（その内，官1，学3）</p> <p><u>ポスターセッション</u>：大学等の若手研究者による大学のシーズを公開するポスターセッションを開催。出展数57 （学会関係：31，協会等：16，発注機関：10）</p> <p><u>技術展示</u>：出展数92ブース 安全：28，環境：21，コスト：17，品質：10，ICT：12，その他：4</p> <p><u>テーマディスカッション</u>：「九州での新技術普及と今後の目指すべき方向」 座長 日野 伸一（九州大学副学長） パネリスト 高橋 和雄（長崎大学名誉教授） 高橋 幸久（日本建設業連合会九州支部） 津田 満（福岡県建設業協会） 岩上 憲一（建設コンサルタンツ協会九州支部理事） 山本 悟司（国土交通省 環境安全・地理空間情報技術調査官） 後田 徹（九州地方整備局九州技術事務所長）</p> <p>提供された技術数：128 技術 参加組織： 主な参加大学等：九州大学，佐賀大学，九州工業大学，福岡大学他4大学，福岡建設専門学校，福岡工業高校，八幡工業高校，八女工業高校，祐誠高校</p>
6 参加内訳	総人数 2,545名
7 今後の方針	アンケート調査結果やこれまでの経緯から，平成25年度においても九州建設技術フォーラム2014を開催する予定。



日野実行委員長挨拶



基調講演



プレゼンテーション



展示ブース



展示ブース



テーマディスカッション